

誰からも何らの強制または義務を負う事なく、コツコツぼちぼちムリせずに、できる事をできる時にできる丈。須加院川をいつも安全で美しく親しめる川にして次世代に引き継ぐこと、これにより瀬戸内海の環境保全に寄与する小さくともキラリと光る成功例になろう。

活動の足あと‘10/03月～04月

****回〔`10.3.3(水)AM 12：00～16：30〕 神戸県民会館で瀬戸内海の未来を考えるというシンポジウム、二年前に助成金を頂いた瀬戸内海環境保全連絡会(会長・兵庫県知事)からの案内に2名が出席した。



第 169 回〔`10.3.7(日)AM 9：00～11：00〕 活動歴九年目の初日、学校横花壇の手入れ、ゴミ拾いは市川～学校横と森ノ元堰～営農倉庫間を実施し軽トラに満載のゴミを収拾。住民？の不法投棄もあり、残念。



第 170 回〔`10.3.7(日)AM 13：00～16：00〕 午後から総会、定足数は出席者数、委任状は不要、多くの方が出席した。決め事を『多数決』による社会では反対でも**決定に従う義務**を伴う。が、**善意と知恵の寄せ合いで成り立つボランティア活動**では無いのが一丁目一番地。自分の夢と反対の決定に責任や義務が生じるボランティア活動なら参加する人は無い。川の会では会則に掲げる会員の夢、それを一つひとつ実行に移し充実させようと気配りしながらコトを進めます。それがボランティア活動にピッタリ馴染むと考えるからです。



会員募集中。年会費2,000円【一般会員：ボランティア保険(加入日翌日～H23/3/31有効)代含む】【賛助会員：出席出来ないが主旨目的に賛同の会員・保険加入なし】。申込先：会長宅 264-0604 会計宅 264-3074 事務局 265-3631 まで

**** 回〔`10.3.25(木)AM 11：00～16：00～〕 一面に紹介しているように井戸兵庫県知事から感謝状を頂戴することになり4名で参列しました。桜が咲き始めた県公館の前庭で記念写真をパチリ。



第 171 回〔`10.4.3(土)AM 8：00～11：00〕 山々の桜は満開、川沿いの染井吉野は八分咲、道行く人の目を楽しませる。花壇の手入れと花壇周りや川原の草刈とゴミ拾い。ポイ捨てゴミが減らない地域です。



増田屋ばし～荒内～新井橋～ラバー井堰にかけての草刈も咲く花を愛でながらの活動でした。



第 172 回〔`10.4.3(土)AM 12：30～16：00〕 午後から鍵の谷の池尻広場で恒例化した花見の宴、呑ベエさんは歩きでの参加が嬉しい。飲み物も充分用意されました、お菓子もお弁当もバッチリです。そして“**飲んだら乗るな**”と、足の確保もこれまた万全。風に吹かれ山ザクラの花びらが紙コップに舞い落ちる風情に幸せを憶える。ふと『**敷島のやまと心を人間はば朝日ににほふ山桜花**』の歌が心をよぎる。あとは飲み笑いしゃべる。ホタルの幼虫がサナギになるために上陸を始めている話に、「**ホタルまつりが出来るようになったら良いのにね**」などはホンの一例。秋の親睦旅行など、とにかく話が次から次へ出ます。川の会が長く続く力の源なのでしょう、陽が須加院の**最高峰**スイモンに隠れるまで語り合いました。

家から出て人と合う、そして語り合う、この喜びに優るものは無い。人みしりする方大歓迎、川の会は皆、人みしり屋ですから。

